

NPO法人やくも元気村の取り組み

・就労継続支援B型事業

→作業室(小物製作、委託作業等)、農業、清掃、軽食喫茶、パン工房、SENTOカフェ、ゲストハウス、Yakumo Village等

・放課後等デイサービス事業

・共同生活援助事業

・計画相談支援、障がい児相談支援事業

・フリースペース事業、教育事業(寺子屋)



やくも元気村の取り組みを紹介

NPO法人やくも元気村

就労継続支援B型事業所 「共生サロン八雲シンフォニー」の紹介



お花見の様子

就労継続支援B型事業所は通常の事業所に、雇用契約に基づく就労が困難である方に対して、就労の機会や生産活動等の機会の提供、また、その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練・支援を行う事業所及びサービスになります。作業に対して工賃が支給されます

「共生サロン八雲シンフォニー」の特徴

利用者は幅広い作業の中から、自分に合った作業を選ぶことができ、個々が活躍できる様々なステージを用意しています。

【事業内容】

・カフェ・軽食喫茶・パン工房・小物づくり・ゲストハウス・農業・漁具修繕・清掃・生ごみ処理・グリーンツーリズム事業等

「当法人の理念として、障害のあるなしに関わらず、子どもからお年寄りまでみんなが助け合い、安心して過ごせる社会づくりを目指しています。

一人ひとりが生きがい、やりがいをもち、生き生きと仕事や社会活動に取り組んでいける様、支援いたします。

タイムスケジュール

9:00 仕事開始

12:00 お昼休憩

13:00 仕事再開

16:00 仕事終了



毎年、八雲山車行列に参加

「八雲シンフォニーの利用者さんと一緒に作業をしよう」

野外部門



何も考えず、黙々と出来る
青い空の下での農作業は気持ちがいい。

農作業では、マルチを敷いて、苗を植えたり、雑草を抜いたり、収穫し、仕分けたりします。即売所では収穫した農作物や農家さんから仕入れた野菜を販売しています。利用者さんが作った野菜を販売し、売上は工賃に還元されています。

工夫次第で可能性が
広がります。

収穫した「大根」を食品乾燥機にかけ「切り干し大根」を作り、事業所や即売所で販売しています。

ハスカップやイチゴはジャムになります。人気商品の「干し芋」は事業所で育てたさつまいもを使用したりと工夫次第で色々可能性が広がるなと感じているので、既存の野菜もひと手間加えて、新しい価値の創出を考えています。



「掃除をして心も綺麗に」

清掃部門

毎日の仕事！

色々な場所でお掃除！

清掃部門では、毎日ゲストハウスと認定こども園のお仕事があります。また、週1～2で公共施設等での清掃もしており、売上も大きいので、掃除が出来る方は大歓迎です。



ゲストハウス

作業場所や役割など固定されており
変更が苦手な方にはピッタリ

掃除場所ごとに掃除箇所、掃除手順が決まっており、一度覚えてしまえば、長く活躍出来ます。変更が苦手な方でも取り組みやすいお仕事です。



町民センター



農業研修棟



ゲストハウスリビング

主な掃除場所

- ・ゲストハウス(毎日)
- ・認定こども園(月～金)
- ・町民センター(月)
- ・ペコレラ学舎・農業研修棟(火・金)

「手先の器用さ、丁寧さが大事」

パン工房部門



頑張って作った商品が
毎日誰かに届いています。

パン工房では製造、接客、後片付けや掃除など一通り体験する事が出来、パン・お菓子やデザートの製造と販売をしています。お菓子は八雲町で採れた野菜を使って、クッキー、ボウロやシフォンケーキなどを作っています。苦手な作業も繰り返すことによって出来るようになるなど成長を感じやすい場所です

人気のチーズタルトは
年間2000個は売り上げています

パン工房の人気商品と言えば、チーズタルトや干し芋です。昨年から八雲町のふるさと納税用の商品としてチーズタルトがとりあげられています。



「全国津々浦々の方が来客 外国の方とも一緒に作業」

SENTOカフェ部門



元銭湯をカフェにリフォーム！

カフェでは調理補助、接客、掃除、洗い物、開店準備など色々な作業があります。

土日もカフェは営業しているので、土日も働きたい方、工賃収入を得たい方にぴったりです。また、火曜と木曜はやくもの寺子屋会場にもなっているので、子供達がそれぞれの課題に取り組んでいる光景もみられます。

ゲストハウスに宿泊した方との交流！ 色々な経験談は刺激になります！

隣接している、ゲストハウスには全国・世界各地から旅行客が来ています。またヘルパーで滞在される日本人・外国人もおり、農業や清掃、イベント行事を手伝ってくれます。

日本一周の自転車旅や何を目的に八雲町を訪れたのか是非聞いてみてほしいです。



「年間10000食！？ 毎日40～50名の給食の提供」

軽食喫茶部門



軽食喫茶では利用者の給食を毎日提供！
バランスの良い献立を考えています。

喫茶では調理補助、接客、掃除、
後片付け、開店準備などがあります。

また、利用者・職員・ヘルパーの給
食を40～50食を作るので野菜など
の下準備を行い、午後はミルクプリ
ンなどを作っています。

その他にも宴会用のオードブルやお
弁当も作っています。

喫茶での作業は
他の作業の基本となります。

喫茶では他の場所で作業をする上
での大事な要素が盛り込まれており
ます。掃除、接客を繰り返し、喫茶
の作業に慣れていってまいります。
もちろん誰でも出来る作業もあるの
で自分なりのペースで成長出来ます。

また、店内では利用者が製作した小
物なども販売しています。



よくある質問

Q

八雲シンフォニーに興味がありますが、見学などはできますか？

A

平日ならいつでも見学できますので、希望日時をご連絡ください。時間は9時30分～15時30分です。

Q

工賃はいくらですか？

A

1日6時間の作業、時給は200円です。作業内容によって手当が出たり、時給がアップする事があります。

Q

作業内容を教えてください。

A

軽食喫茶・パン工房・レストランでの接客と調理等、体験観光事業協力、ゲストハウスの清掃、手芸品・小物づくり、委託作業の箱折り・袋折り、農作業、清掃作業など、作業の幅が広く、自分に合った作業を選ぶことができます。

ご自分の体調に合わせて、利用時間や日数も決めることができますので、最初は短い時間からはじめ、慣れたら徐々に伸ばしていくことも可能です。

Q

送迎は可能ですか？

A

可能です。ただし、ご自身で公共交通機関を使えない方等です。

Q

利用料はかかりますか？

A

ご自身の収入状況によって変わります。まずはご相談ください。

Q

利用している方の年齢層や構成を教えてください

A

10代～70代と幅が広いです。性別に偏りはなく半々となっております。

Q

対応している障がいを教えてください

A

障がいの種類に関係なくご利用されています。



放課後等デイサービス「ファイン」の紹介



小物作りの体験

放課後等デイサービスとは障がいや発達に特性のある就学児童・生徒(小学～高校)が放課後や長期休みに利用できる福祉サービスです。

一人ひとりに合わせた支援計画を作成し、利用者のご家族の日々の充実と将来の自立を目標に、集団活動の適応と日常生活での基本的な生活習慣を身につけを目指します。

「ファイン」の特徴

放課後等デイサービス「ファイン」と就労継続支援B型事業所「共生サロン八雲シンフォニー」が多機能型として運営している事により、児童への療育及び就労場所での体験の両方を兼ね備えています。

小学生は日常生活での基本的な生活習慣と集団活動での適応の習得を目指します。

中高生は将来的な就労を見据えて、共生サロン八雲シンフォニーで就労体験をしてもらい、将来どんな仕事に向いているか、色々な年代の方と上手くやっていけるか、本人の得意な事、苦手な事を見つけてもらい。個々の課題解決に向けて一緒に考えていきます。



1日の流れ 月～金曜日

学校終了後～17:00

学校終了後

順次学校までお迎え

個別活動・宿題

集団活動おやつ

17:00

自宅までお送り



1日の流れ 学校休業日

9:00～17:00

自宅までお迎え

個別活動・体験活動

12:00

昼食

集団活動・宿題

17:00

自宅までお送り



共同生活援助事業所 ぐるーぷほーむホツとの紹介

共同生活援助事業所とは
共同生活援助は**障がい者グループホーム**とも呼ばれ、身体・精神に障がいのある方が援助を受けながら共同生活を送れる障がい福祉サービスのことです。

ぐるーぷほーむほつとについて

- ・ホツと 7名定員 現在満室
- ・ホツと2 7名定員 現在満室
- ・サテライト型グループホーム 4部屋中2部屋空きがあります。

人員体制について

世話人

平日のみ 7時～11時 16時～20時

夜勤者

毎日 22時～6時30分



毎年、ホツと研修旅行があります。旅行の積み立ても行っています。この時は定山溪に1泊し水族館にいきました。また、他の障がい者就労施設の見学も行っています。



旅行での写真

○月額費用について

特定障がい者特別給付費で1万円が減額されますので、大体5万～5万3000円くらいかかります。

○明細はこちらです

家賃 30,000円

食費 食べた分の請求 (朝200円、昼200円、夕400円)

水道光熱費 12,000円

日用品費 2,000円

※サテライト型グループホームは家賃及びガス灯油水道光熱費は使った分の実費計算になります。



特定相談支援事業所 障がい児相談支援事業所えがおの紹介

相談支援事業所とは

障がい者(児)、ご家族などからの相談に応じて、障がい福祉サービスをはじめ、必要な情報の提供や助言などをおこなう事業所です。ご本人の生活全体のプランとして「サービス等利用計画」の作成を通じて、ご本人の自立生活支を、地域のさまざまな資源を活用しながら展開していきます。

事業内容

○基本相談 日常生活で困っていることの相談や各種障がい福祉サービスの利用案内など、さまざまな相談をお受けします。

○計画相談 障がい者(児)が、障害福祉サービスを利用する際に、「サービス等利用計画(障がい児支援利用計画)」を作成し、一定期間ごとにモニタリング(評価・見直し)を行います

利用できる方

○八雲町および近隣地域にお住まいの身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者・障がい児、そのご家族。

利用時間

○月曜日～金曜日 8:30～17:00

※土曜日・日曜日・祝日、12月29日～1月3日 まではお休みさせていただきます。

なお、上記利用時間以外の相談については、事前にご連絡下さい。

事業実施地域

○八雲町の全域

※他地域の方でも対応可能です。

お気軽にご相談ください。

協力医療機関

八雲総合病院

ひまわり歯科クリニック

～お問い合わせ～

特定相談支援事業所

障がい児相談支援事業所えがお

〒049-3102北海道二海郡八雲町東町273番地

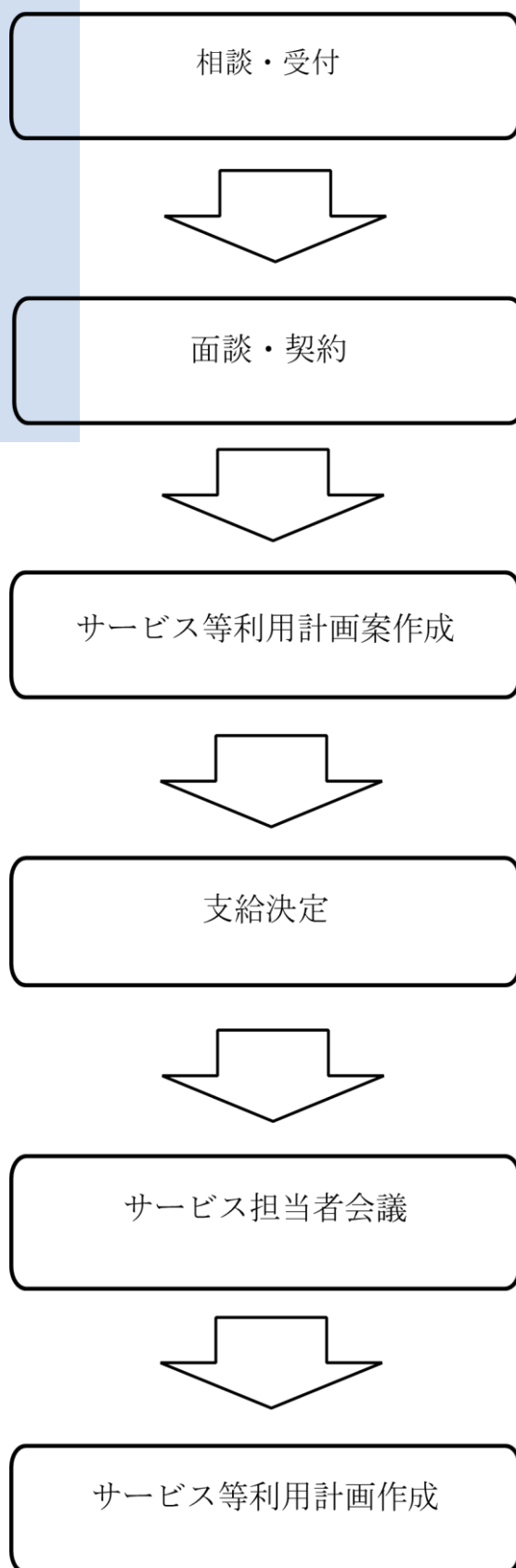
電話:0137-62-4300

FAX:0137-66-5506

メール:genkimura-egao@silk.plala.or.jp

利用までの流れ

電話、来所、訪問、メール、FAX等ご希望の相談方法に応じます。お気軽にご連絡ください。



フリースペース「りらくす」の紹介



この度、フリースペース～りらくす～がオープンしました。主に、不登校児童生徒に対する居場所提供リソースとして、運営しております。

自宅から一歩足を運んで、いつでも安心して利用できる、ホッとできる居場所をめざしています。

直接来所いただくのはもちろん、メールや電話でも対応いたします。

お気軽に、お問い合わせ下さい。見学も、随時受け付けています。

利用料は基本無料です。

場所 八雲町末広町170番地
(梅村庭園斜め向い)

開館時間

午前9時30分～午後16時30分
(土曜・日曜・祝日・年末年始は閉所)



りらくす内

○個別相談

子どもさんへの関わり方や進学等情報、学校対応など
ご相談に応じます。

○ご利用方法○

1. お問い合わせ・申し込み(電話で受付中)
2. 見学・個別相談(事前に予約日を決めます)
3. 活動体験(お試し利用をして頂きます)
4. 本人・保護者意思確認(ご本人の意思を尊重します)
5. 利用開始(本人のペースでご利用ください)



お問い合わせ

フリースペース～りらくす～

☎ 080-5235-8546

mail: free-space@yakumo-gennkimura.com

NPO法人 やくも元気村
TEL:0137-62-4300

やくもの寺子屋の紹介

～子どもたちの選択肢を広げる～

八雲町末広町にある「cafe & Lounge sento」の一角で開かれる。『選択肢を広げるため』の学習支援型の探求塾学校のようにこちらから一切/一方的に教えることはせず、生徒の理解度に合わせた個別での指導、そして子どもたちの主体性を最も大切にしています。



子供達の選択肢を広げるため、色々な社会交流や体験が出来ます。外国人ヘルパーも一緒に活動に参加するので、勉強に関しては語学関係に強いのが特徴です。

具体的な活動内容

- ・ヘルパー(外国人)の自己紹介による外の情報の取り込み
- ・写真を撮りなぜ撮ったのか、どんなところがいいと思ったかを発表する自己表現
- ・ものづくりややったことがない遊びを通しての新体験
- ・地元の祭りの準備など

<目指すもの>

- 1、故郷を愛し、故郷を育む人が溢れる地域を創造する
- 2、自ら道を切り拓く人財を育てる

スタッフ名

- ・すみか(旭川)
- ・りく(八雲)
- ・かいと(青森県 八戸)

懐かしのゲームが体験



流しそうめんの様子



〇月額費用について

- 小学生1ヶ月 ¥12,000
- 中、高学生 5回チケット ¥10,000
- 寺子屋開催日: 毎週火、木曜日
- 月に8~10回



まずは、どんなことでもご相談ください！



0137-62-4300

月～金9:00-17:00

NPO法人やくも元気村

検索

NPO法人やくも元気村
公式サイト



NPO法人やくも元気村

住所 北海道二海郡八雲町東町273番地

TEL 0137-62-4300(代表)

FAX 0137-66-5506